

**製品名: AAT マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80743**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	47kDa

**抗原情報**

遺伝子名	AAT
別名	PI; A1A; AAT; PI1; A1AT; SERPINA1
遺伝子 ID	5265.0
SwissProt ID	P01009
免疫原	大腸菌で発現したヒト AAT の精製された組み換え断片。

**背景**

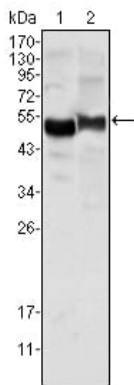
AAT (別名 SERPINA1) は、セルピンペプチダーゼ阻害剤、クレード A ( $\alpha$ -1 アンチプロテアーゼ、アンチトリプシン)、メンバー 1 です。分泌型のセリンプロテアーゼ阻害剤であり、エラスターゼ、プラスミン、トロンビン、トリプシン、キモトリプシン、プラス

ミノゲンアクチベーターなどを標的とします。重度のセルピン A1 欠損は、肺気腫、若年性肝炎、肝硬変、肝細胞癌など、いくつかの臨床合併症を引き起こします。

## 研究分野

-

## 画像データ



ヒト血漿 (1) および NIH/3T3 細胞溶解物 (2) に対する AAT マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。